

奈良県の労働市場の動き（平成29年6月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.27倍で、前月より0.02ポイント低下となりました。
前年同月比では、0.13ポイント上回りました。
- 全国は1.51倍で、奈良県は0.24ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.46倍で、奈良県は0.19ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、23,967人、前年同月比で8.6%の増加となりました。
前年同月比では、26か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、18,897人、前年同月比で2.8%の減少となりました。
前年同月比では、72か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.83倍でした。
前月より0.33ポイント下回りました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、8,224人、前年同月比で4.5%の増加となりました。
前年同月比で、3か月連続の増加となりました。

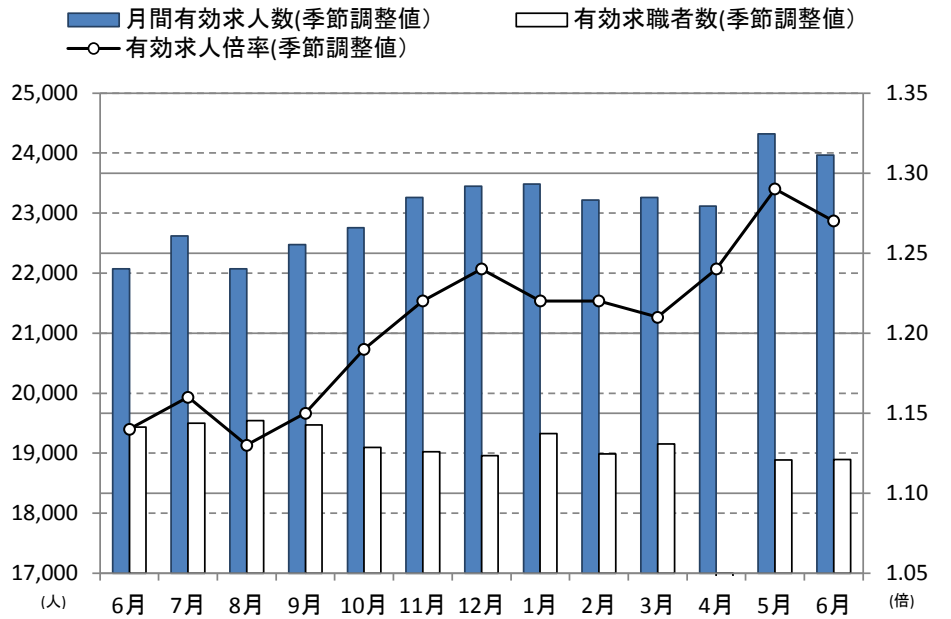
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」で増加し、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比6.6%増)、
製造業(同9.7%増)、
運輸業、郵便業(同2.1%増)、
卸売業、小売業(同0.5%減)、
宿泊業、飲食サービス業(同13.4%減)、
医療、福祉(同1.6%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同53.8%増)

- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は3,972人でした。
パート求人の比率は49.2%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,484人で、前年同月比で3.8%の減少となりました。
前月に比べて3.4%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,196件でした。
前年同月比で1.9%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,340人でした。
前年同月比で6.1%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成28年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

